リアブレーキペダルピボットキャップ　取扱説明書

製品番号	プレーンタイプ	8ホールタイプ
	06-13-0064 （ブラック）	06-13-0067 （シルバー）
	06-13-0065 （ブルー）	06-13-0068 （ブラック）
	06-13-0066 （レッド）	06-13-0069 （ブルー）
		06-13-0070 （レッド）

適応車種		
	スーパーカブ50	(AA09-1000001 ～)
	スーパーカブ50 プロ	(AA07-1000001 ～)
	クロスカブ　50	(AA06-1000001 ～)
	スーパーカブ110	(JA44-1000001 ～)
		(JA59-1000001 ～)
	スーパーカブ110 プロ	(JA42-1000001 ～)
	クロスカブ	(JA10-4000001 ～)
	クロスカブ 110	(JA45-1000001 ～)
		(JA60-1000001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎補修部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
◎弊社製スポーツマフラー（アップタイプ）及びクロスカブ50/110用アップマフラー以外の弊社製マフラーや、ノーマルマフラーでも装着は可能ですが、取り付けを行ってもマフラーに隠れてほぼ見えません。
又、ノーマルマフラー及びダウンタイプのマフラーに取り付ける場合は、マフラーを取り外し、取り付ける必要があります。予めご了承下さい。
◎スーパーカブ50(AA04)及びスーパーカブ110(JA10)も同様に取り付けは可能ですが､スポーツマフラー（アップタイプ）及びアップマフラーの設定が無い事､取り付けても見えないという事から､適応から外しております。スポーツマフラー及びアップマフラー装着車を対象としております。
◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特　徴～

○弊社製スポーツマフラー（アップタイプ）及びクロスカブ50/110用アップマフラーを装着された際に目立ってしまう、クロスカブのリアブレーキペダルピボット部のスチールパイプ穴に装着する事で、さりげないドレスアップを可能とします。
○別売のリアクッションマウントナットM10と併せてお使い頂く事で、より統一感を出す事が出来ます。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

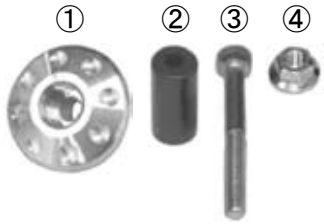
株式会社 スペシャルパーツ 武川　〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	ピボットキャップ	1	――――――
2	ラバーA	1	00-00-0310（2ケ入り）
3	ソケットキャップスクリュー 5x45	1	00-00-0303（5ケ入り）
4	フランジナット M5	1	00-00-0226（10ケ入り）

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

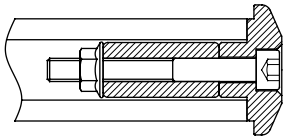
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●はじめに

水平で安全な場所で、センタースタンドをかける等して、車両を安定させます。

●リアブレーキペダルピボットキャップの取り付け

1. 下図の様に①ピボットキャップ・②ラバーA・③ソケットキャップスクリュー及び④フランジナットを組み合わせ、フランジナットが手で止まるところまで仮締めします。
2. 手で止まったところから、工具を用いて③ソケットキャップスクリューを5回転ほど締め込み、②ラバーAが少し潰れた状態にします。
3. 車両のリアブレーキペダルピボットの穴に挿入します。



4. スクリューを締め込み固定します。
締め付けはピボットキャップがしっかりと固定される程度に、具合を見ながら少しずつ締め付けて下さい。

⚠ 注意：締め付けが弱いとピボットキャップ脱落の原因となり、締め付け過ぎるとリアブレーキピボット内でラバーが破損してしまい、取り外せなくなる恐れがあります。